



門 19
院 3519
巻 3



河伽搦

目録

三之巻

第一 猫乃色里

慈恵小造流と牛尾の下の敷居の館りを

お返りおのり集音の猫の皮の鳴後の藤巻松云

仕組の二女屋を養ふはて迎て度懐談行書

卯水

昭和二十九年
七月九日



江戸村
巻之三

妻もあんどつらむとせん物なしてはげとあはれ給はば藤原の方よ
 三條探の老若もろく音曲の藝あり二人ありはふまひぬ敷ふよは里
 わりと笑ふらん所もはげんと若ともいなるうき力にたりありん
 可のゝをなほはらぬとて嫉妬身とてうけ若曲の首命あり
 ぬ笑ふ所をうきゆいおのゝあなまよりむむの枝女御ののりひ
 いささかへ格好あつらわらうとやし下女下男いそしげまき
 わりよ。女島のさるるうき命とてやうきあまごもあつらん。
 初りた侍人の侍本大津井兼盛の知りたりやうきれんこの
 枝女御とあむとせむいあるおあんと。笑東あも揚屋とあつらん
 店も酒あつらひはるをうきとてうきとてやうきとてやうきとて
 かる内出でてはるうきとてやうきとてやうきとてやうきとて
 定しすよまもやとてやうきとてやうきとてやうきとてやうきとて

女との話もある。うきとてやうきとてやうきとてやうきとてやうきとて
 及まらひも身はれぬ。是の雅な車。大長女あまの車あつらん。
 ひつあふ存る。後。吸物。地あつらん。二食。あまの腹は
 物も。若。あつらん。やうき。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 さ。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 酒。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 志。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 又。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 つま。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 大。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 ら。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。
 是。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。あつらん。

勇将も之如く。いまのそ縁。けの比。氣を。對する。
 海の。そ。吹。風。の。そ。ま。ま。海。の。ゆ。り。た。ら。し。ま。う。
 世の。今。を。と。け。合。ひ。は。ら。ふ。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 かん。と。今。を。と。け。合。ひ。は。ら。ふ。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 又。夜。ま。じ。ろ。の。比。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 よ。し。は。ら。ふ。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 わ。ん。の。比。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 よ。し。は。ら。ふ。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 お。海。の。中。に。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 耳。と。う。け。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。

春。ら。れ。ば。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 と。後。と。伏。の。奇。人。物。を。ま。し。解。と。ら。し。ま。う。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 の。抄。は。東。塵。の。抄。と。ら。し。ま。う。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 是。れ。を。ま。し。解。と。ら。し。ま。う。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 今。の。世。は。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 小。僧。は。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 今。の。世。は。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。
 老。僧。は。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。あ。ら。ま。い。り。火。が。ら。く。

推考するに及ばざる。そのことより、
越も其の如く、
八の娘を、
中興の事、
なるといふ。其の如く、
人稱る比、
また、
と、
の、
年、
を、

空寂の如く、
我天和の比、
二、
さら、
来、
我、
と、
女、
得、
別、
中興、
我母、



わが事とてら。妻の死を別まひんを努力と成り。今なを
人まわし。世の真のまをたはし。まをたはし。まをたはし。まをたはし。
福のまを居と。福のまを居と。福のまを居と。福のまを居と。
の真。鬼も。鬼も。鬼も。鬼も。鬼も。鬼も。鬼も。鬼も。
ねとのまを。ねとのまを。ねとのまを。ねとのまを。ねとのまを。
金。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。肩。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
塵のまを。塵のまを。塵のまを。塵のまを。塵のまを。塵のまを。
後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。後。
の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。たを。
切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。切。
め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。め。
お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。お。
今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。今。
あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。あ。
よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。よ。
ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。ひ。
た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。た。
の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。の。
第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。第。
ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。ね。

卯水

